



五月二十日...
 仲間ノ陣地ニ於テ...
 上旬威状ヲ受領ス
 此間特設独立歩兵三大隊(海上根拠基地大隊ヨリ特編セルモノニ
 三ヶ月前慶良間ニ在リテ艦船特攻ノ陣地作業セル部隊)及ビ四十四
 旅團三大隊等配属ナリ而シテ部隊共殆クニト戦死ス

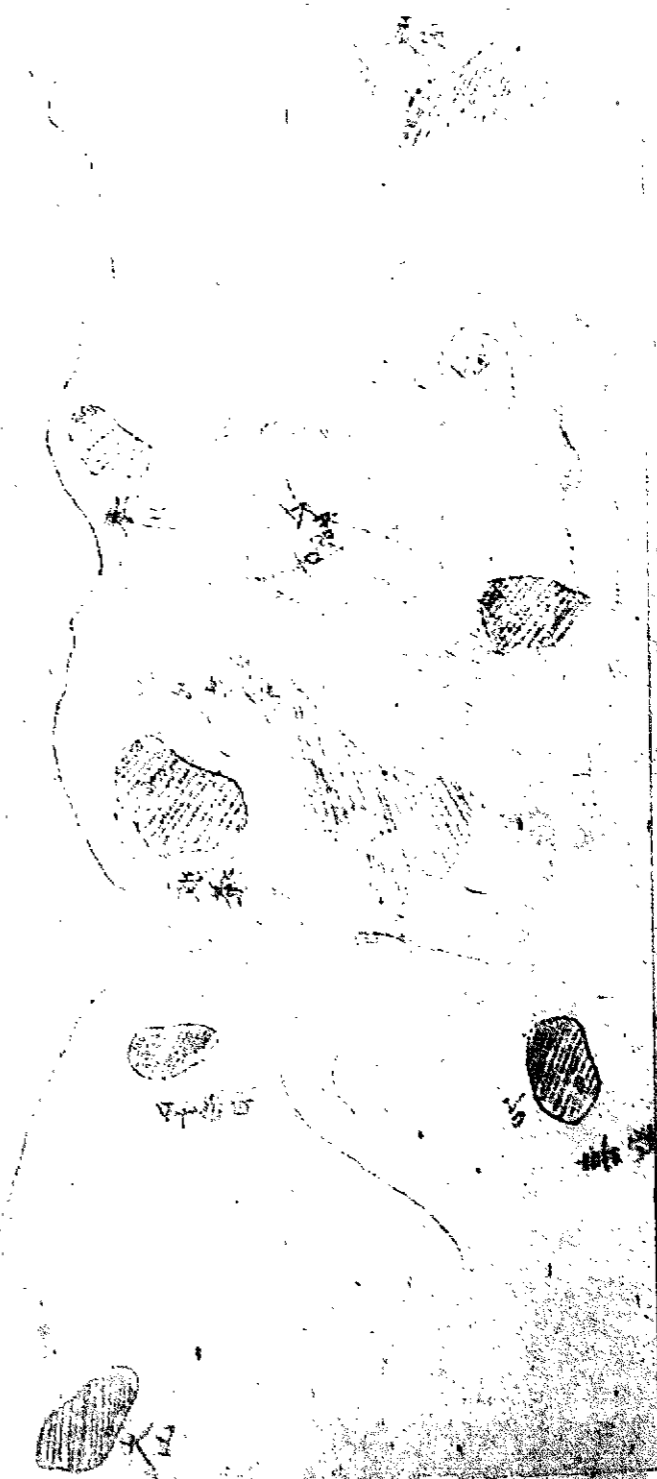
仲間ノ陣地ニ於テニ旬ル方致奮斗ハ勝ニ感状ニ値ニ五月

五月七日頃前部隊共原隊復歸トシ山本部隊ハ五月十一日夜澤根
 ニ撤退ス尚山本部隊ニ協力力戦ス村山部隊(四月十六日阿波茶
 二於テ戦死ス)

村山部隊ハ九日阿波茶ヨリ撤退命令通信杜絶ノ為受領地
 米不一日還テ五月十日夜村山部隊長以下ノ戦死生者
 僅ニ一人此際村山部隊長ノ率テ北方面地ニ於テ敵軍ノ多
 戦死ス

村山部隊長今某大長官部隊長ノ面露ヲ持テ左記ノ如ク戦死ス
 戦死ス

戦死ス
 戦死ス



仲間陣地ニ於テニ旬ル力戰奮斗ハ遂ニ感狀ニ値リ五月

仲間陣地ニ於テニ旬ル力戰奮斗ハ遂ニ感狀ニ値リ五月

上旬感狀ヲ受領ス

此、間特設独立歩兵三大隊（海上挺進基地大隊ヨリ特編セルモノ）

三ノ前度良間ニ在リテ艦船特攻、陣地作業セル部隊（及口四ノ田）

依固ニ三大隊等配属ナリ、而部隊兵殆ド戦死ス

五月七日頃、而部隊共原隊復歸トナリ、山本部隊ハ五月十一日阿波津

ニ後退ス、尚山本部隊ニ協力力戦ス、村山部隊（及口四ノ田）ハ阿波津

ニ於テ敢斗ス

村山部隊ハ九日阿波津ヲリ、後退命令、通信杜絶、為受領者

羊ノ一日、遲ク五月十一日夜、村山部隊長以下ノ数、生存者

後退ス、此、時、村山部隊長ハ輝岨北方凹地ニ於テ敵軍ヲ

戦死ス、部隊長、命令、某兵長、部隊長、團長、持参ニ左記、如ク戦死ス、

二三大隊ハ地上戦ヲ開始スルヤ六十三旅團ニ配属セラル

此間旅團司令部ハ澤岨ニ在リテ戦ヲ指導ス

唯旅團通信班ノミカ田邊中尉指揮シテ各部隊トテ無線

連絡及有線連絡ニ任シテ決死隊保線ガ行ハ勇ニ保線ガ行

ハレ勇敢ニ保線ヲ作業カ彈雨下ニ行ハ勇ニ保線ガ行

五月ニシテヤ西林地ニハ友軍アゾズ飯塚部隊地ニ侵入

飯塚部隊ハ戦ヲ開始ス

沿テ南下ス

鉄道附近ニ有リシ飯塚部隊岸本中隊長以下奮斗

ニヨリ攻撃手前進ヲサテ遅延セシメタルモ結局終日ヲ以テ敵ハ

部隊ヲ吞ミ一舉ニ澤岨北方台ヲ警備シタル二十三隊秋津

隊(565)ニ配属中ヲ吞テ澤岨台上ニ迫ル

西林地隊長病氣ノ多ク首里屋嘉病院ニ入院セルヲ以テ山本

長ハ西林地山本西部隊ヲ指揮シテ澤岨部落東部警備

左リテ経塚ヲ澤岨ニ迫ル間ヲ警備ス

秋津隊ヲ入合シテ敵ハ山本部隊ヲ保備シテ十二日

及旅團司令部ニ迫ラズ此時十三日デアツタ

山本部隊長ハ十三日陣地ヲ破壊セラレ部隊長以

要員ハ全員戦死ス

司令部及飯塚部隊ハ十四日迄澤岨台上ニ於テ戦

十四日夜ハ共ニ澤岨台上ニ在リ敵ハ全員切

テリシモ十四日十二時頃師団ヨリ突然後退命令

首里市平良町ニ後退ス此の時山本部隊ハ

各部隊ハ同夜後退ス

澤岨台上戦ヲ於テ司令部ハ本部少隊及若山小隊

小隊ト以テ敵ニ挑ミ戦フ

若山中尉ハ澤岨ニ又路ニ於テ率先敵戦車ニ肉攻

範ス此戦車ヲ於テ戦車ヲ拘生セシメタルモ敵分後再

去ワタ若山小隊此戦車ヲ於テ戦死者八十一名本部小隊十數

名アリ

五月十四日より五月二十五日迄ハ首里市平良町陣地ニ在リ司令部ニ戦車未得如ク物成リ最後日ヲ待テテ

三三大隊ハ地上戦ヲ開ケルヤ六十三旅團ニ配属セラル

此間旅團司令部ハ澤岨ニ在リテ戦ヲ指導ス
唯旅團通信班ノミカ田邊中尉指揮シテ下各部隊ヲ導キ
連絡及有線連絡ニ任ジ決死隊保線ガ行ハレ勇ニ保線ガ行

ハレ勇敢ニ保線ヲ作業カ彈雨下ニ行ハレ勇ニ保線ガ行
五月ニハルヤ西林地ニハ友軍アラズ飯塚部隊地ニ侵入

飯塚部隊ハ戦ヲ向ケス
沿テ南下ス
鉄道附近ニ有リシ飯塚部隊岸本中隊ハ中隊長以下ノ奮斗

ニヨリ攻撃ヲ前進ヲサシ澤帯セシメタルモ結局終日ヲ以テ敵ハ
司令部ヲ奪ヒ一舉ニ澤岨北方台ヲ上テ警備シタル二十三大隊秋津

隊(56)ニ配属中ヲ右テ澤岨台上ニ迫ル
西林部隊長病氣多ク首里屋嘉病院ニ入院セル為山本部隊

長ハ西林山本西部隊ヲ指揮シ澤岨部落東端陣地ニ
在リテ経塚ヲ澤岨ニ直ル間ヲ警備ス

秋津隊ヲ合シテ敵ハ山本部隊ヲ蹂躪シ十五大隊本部

又旅團司令部ニ迫ラタリ此時十五日デアワタリ

山本部隊長ハ十三日陣地ヲ破壊セラレ部隊長以下本部
要員ハ全員戦死ス

司令部及飯塚部隊ハ十四日迄澤岨台上ニ於テ戦斗ス
十四日夜ハ共ニ澤岨台上ニ在リ敵ハ全員切死シテ敢行スル事

ナリシモ十四日十二時頃師團ヨリ突然後退ノ命令アリ
首里市平良町ニ後退ス此の時山本部隊ハ連絡出来

各部隊ハ同夜後退ス
澤岨台上戦ヲ於テ司令部ハ本部少隊及若山少隊ニテ

小隊ニ以テ敵ニ挑ミ戦斗ス
若山中尉ハ澤岨三又路ニ於テ率先敵戦車ニ肉攻シ重

傷ヲ受ケ此戦ヲ於テ戦車ヲ拘獲セシメ各名ニ数分後再び動キ
去ラタリ若山少隊ハ此戦ヲ於テ戦死者八十名本部少隊

名アリ
五月十四日ヨリ五月二十五日迄ハ首里市平良町陣地ニ在リ

司令部及戦車は未だ得ておらず敵は最終日ヲ待テ

三三大隊、地上戦ヲ開始スルヤ六十三旅團ニ配属セシメタ

此、間旅團司令部ハ澤岨ニ在リテ戦ヲ指導ス

唯旅團通信班ノミカ田邊中尉指揮ノ下各部隊ヲ、無線

連絡及有線連絡ニ任ジ決死隊保線カ行ハレ勇ニ保線カ行

ハレ勇取ニ保線手ノ作業カ、彈雨下ニ行ハレ勇取ニ保線

五月ニ入ルヤ西林地ニハ友軍アラズ飯塚部隊地ニ侵入

飯塚部隊ハ戦ヲ開始ス

沿テ南下ス

鉄道附近ニ有リシ飯塚部隊岸本中隊ハ中隊長以下ノ奮斗

ニヨリ攻撃手前進ヲナシ澤帯セシメタルモ結局終日ヲ以テ敵ハ

隊(500)ニ配属中ニテ右ニテ澤岨台上ニ迫ル

西林地隊長病氣ノタメ首里屋嘉病院ニ入院セルヲ山本部隊

長ハ西林地山本部隊ヲ指揮シテ澤岨部落東端陸地ニ

在リテ経塚ヲ澤岨ニ直ル間ヲ警備ス

秋津隊ヲ含ニテ敵ハ山本部隊ヲ蹂躪シ十五大隊

及旅團司令部ニ迫ラタリ此、時十三日デアワタリ

山本部隊長ハ十三日陣地ヲ破壊セラレ部隊長以下ノ

要員ハ全員戦死ス

司令部及飯塚部隊ハ十四日迄澤岨台上ニ於テ戦斗ス

十四日夜ハ共ニ澤岨台上ニ在リ敵ハ全員切ハシテ發行ス

ナリシモ十四日十二時頃師団ヨリ突然後退ノ命令アリ

首里市平良町ニ後退ス此、の時山下部隊ハ後退ス

各部隊ハ同夜後退ス

澤岨台上戦ヲ於テ司令部ハ本部少隊及若山少隊ニテ

小隊ニ以テ敵ニ挑ミ戦斗ス

若山中尉ハ澤岨三又路ニ於テ率先敵戦車ニ肉攻シ重

傷ス此、戦斗ニ於テ戦車ヲ拘獲セシメ名モ数分後再び動キ

去ラタリ若山少隊此、戦斗ニ於テ戦死者八十名本部少隊十數

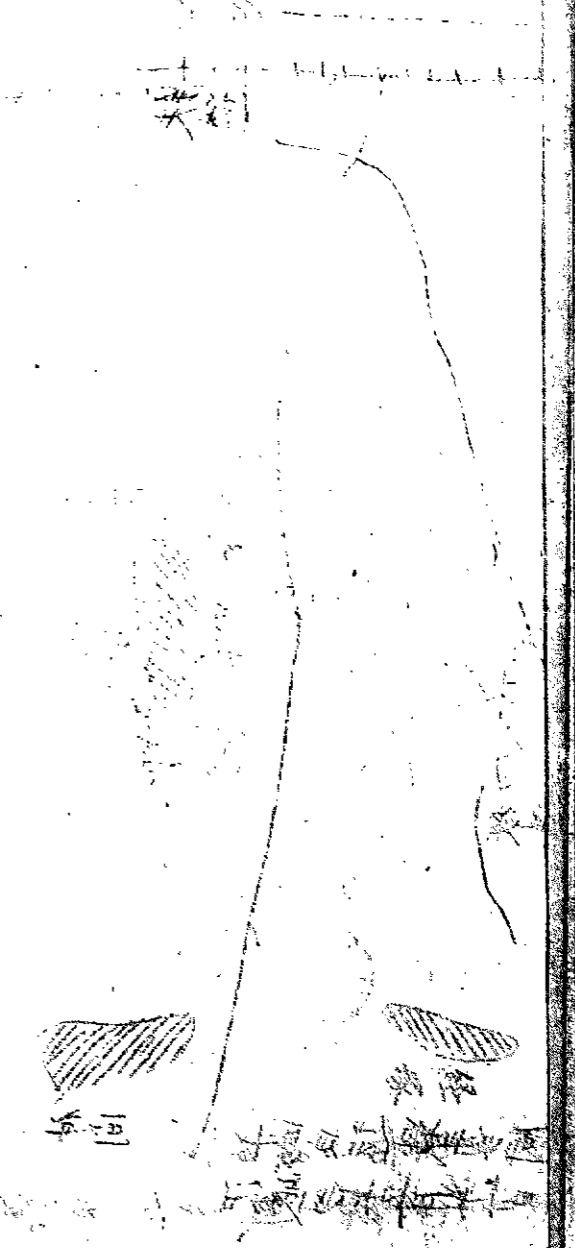
名アリ

五月十四日より五月二十五日迄ハ首里市平良町陣地ニ在リ

司令部ニ戦斗出来得ニ切ヲ無成ニ最後、日ヲ待ツナリ

五月十一日ヨリ十日ヨリニ於テニ敵軍兵隊圖

54-10-X



五月二十日頃磯崎部隊ヨリ司令部ニ対ス應援ノ求メアリタル
 爲小川准尉以下一ノ小隊ヲ應援部隊トシテ配屬セシム
 小川小隊ハ第五中隊ニ配屬トナリ平良町國民学校前
 近ニ於テ戦斗ス

此ノ時ノ犠牲者数名アリ
 五月二十五日突然後退命令アリ小川小隊ハ配屬ヲ解

司令部ニ復歸ス

司令部下先ニ津嘉山ニ後退シ阻止任務ニ服ス

旅團司令部、津嘉山ニ無事到着シ飯塚部隊西林部

隊破向部隊(津嘉山以降師團)配屬ヲ解カシ旅團ニ

復歸ス)及那覇一與那原道以首ヲ警備了リタル特編

三聯隊ヲ指揮シ軍主力ノ島尻転進完了送)阻止任務ヲ

續行ス

六月一日既ニ敵ハ津嘉山前方迄攻撃前進シ来リ飯塚
 及西林部隊ハ馬車ヲ攻撃シ受テ特編三聯隊ハ一日

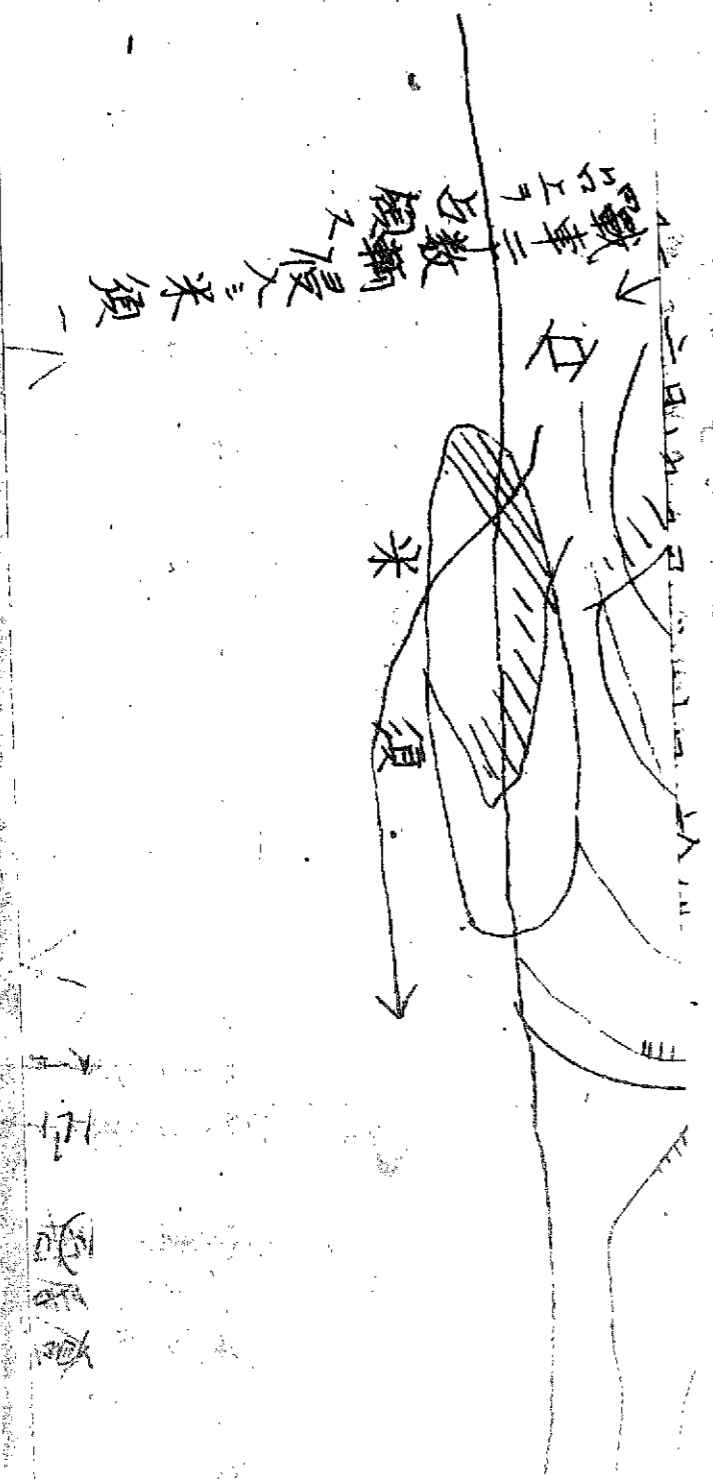
附近ニ後退ニ日ニ新城附近迄ニ後退ニテ前進陣地ヲ
構成ス

六月二日旅團ハ後退シ司令部ハ喜屋武岬六ニ高地ニ磯
崎部隊ハ古波卷天高地ニ西林部隊ハ福地ニ飯塚部隊
ハ喜屋武ニ在リテ準備ス

六月十日特設旅団隷下ニ編入セラレ司令部ハ東辺名
陣地ヲ移動シ次イテ六月十六日夜再ヒ米須五十二高地ニ
移動ス

十六日夜米須五十二高地ニ在リタレド敵ハ十九日晝頃ヨリ
有カタル戦車ヲ伴ヒ攻撃シ来リ米須附近一帯五十二
高地ハ勿論敵ノ馬乗トナワテシマワタ

十九日ニ於ケル損害ハ少ナカワタレド二十日ハ拂曉ヨリ殆ド
全員戦死ス



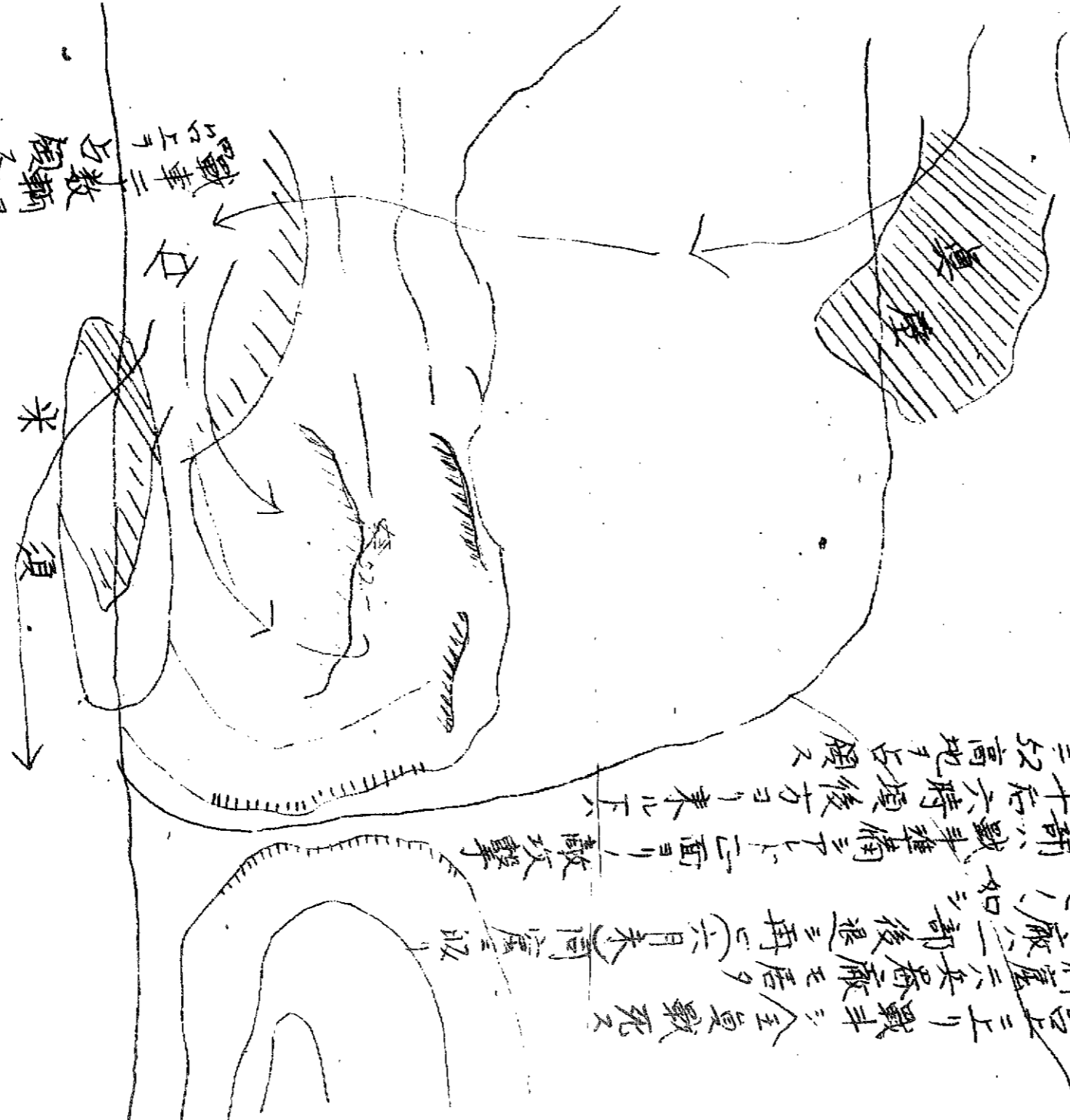
陣地

六月十九日及二十日=於此

彼我狀況

ノノノノ

金真台上リ戦事ニ全負歟死ス
 予相屋ニ兵番廠モ居リ
 兵番廠ニ一部後退ニ再ニ(六月末)同屋ニ汲
 タル也、如シ
 司令部ハ戰事準備ニテトニ面ヨリ、敵攻撃
 ナク午迄六時頃後方ヨリ来ル下
 遂ニ巨高地ヲ占領ス



戰事ニ救難ニ米須
 公工ヲ以て侵ス

此時生殘リシ閣下及次級副官以下数名、モ、八月一日
 午前三時頃肉攻用爆雷ヲ抱キ天皇陛下萬歳ノ歳ヲ
 絶叶シ悠々ソ大義ニ生ク
 カクテ第六十四旅團司令部モ三月間ニ亘ル力戦奮斗ニ
 遂ニ果ヒテ本島南端米須五十二高地ニ於テ泡沫ヲ如ク
 滞消ヘ去ツク

4-1-A



級次表

司令官 佐野 清
 副司令官 佐野 清
 第一隊長 佐野 清
 第二隊長 佐野 清
 第三隊長 佐野 清
 第四隊長 佐野 清
 第五隊長 佐野 清
 第六隊長 佐野 清
 第七隊長 佐野 清
 第八隊長 佐野 清
 第九隊長 佐野 清
 第十隊長 佐野 清